

若葉ゆめの園通信

No. 045

社会福祉法人 ハッピーネット

LINE Twitter YouTube

QRコード

ハッピーネットがよくなる！ 情報発信中

発行日：2021年12月13日
 編集&発行：若葉ゆめの園広報
 電話：03-3935-5780 FAX：03-3935-5790

寒気の候

日に日に寒さが深まる中、早いもので師走を迎えましたが、ご家族様はいかがお過ごしでしょうか。コロナが嘘のように落ちてきました。新たにオミクロン株が発生し再び世の中を不安にさせております。ご家族様におかれましても感染対策しながらご健康にご自愛くださいませ。ご入居者様は3回目のワクチン接種を1月中旬に予定しております。ご面会についても少しではありますが徐々に緩和していきたいと考えております。詳細については改めてお手紙にて郵送させていただきますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

移動売店始めました。毎週火曜日13時~14時



1階ショートステイ

今月のレクは「焼き芋」を実施しました。ホットプレートを使用した焼き芋に「本当に出来るの?」「焼き芋は火に入れない」と疑心暗鬼になれる御利用者様多数……。しかし目の前で実際に作り始めると興味津々に見学しながら楽しみにされている様子でした。30分程度で完成したホットプレート焼き芋を提供させていただくと「おいしい」「焼き芋だわ」と作った担当者も予想していなかった高評価をいただきました。焼き芋を食べながら「昔は芋をよく食べさせられたわー」「珍しい品種があつてね」など皆様各々の昔話が飛び出し、少しノスタルジックな空間を共有された御利用者様達なのでした。



3階三、四丁目

ミニツリーの制作を行いました。段ボールに毛糸を巻きつけ、利用者様達に、飾り付けを行っていただきました。フェルト生地などの飾りなど比較的軽く持ちやすい飾りを選びました。「きれいだね。もうそんな時期なのね。かわいいね。私こういうのが得意なのよ。」と笑顔でお話されながら飾り付けを行ってました。最初は気が乗らない様子の方も他の方が熱心に作成しているのをご覧になり、職員が声をかけると少しずつ行われていました。身体の状態により、参加が難しい方には、職員が作成したミニツリーを触って頂くなどし、麻痺や目が不自由な方にもツリー作成の雰囲気や感覚を感じていただきました。



2階一、二丁目

2階1.2丁目名物のクリスマスツリーをご入居者様に飾りつけて頂きました。交代で飾り付けを行って頂きましたが、どのご入居者様も夢中で取り組んで下さり、笑顔溢れる空間になりました。また、豪華なツリーが出来上がったのでフロアがとても華やかになりました。



4階一、二丁目

4階1.2丁目は今月クリスマス前なので、ご入居者様と一緒にクリスマスのオーナメントを作りました。皆様モールでハートを作ったり星を作ったりと若干苦戦されている様子も見られましたが、完成した作品を観て「可愛らしくできた!」等のお言葉も聞かれました。今年も終わりに近づき来年こそは沢山ご家族様と会いたいや、どこか出かけたいね等話され、それまでは元気でいなくちゃね等笑いながら話される姿がとても印象に残りました。



3階三、四丁目

和菓子バイキングを行いました。用意したのは舟和の和菓子。朝から楽しみにされていたご入居者様。あんこ玉は何種類もあり選ぶのに時間をかけられ「色々な色があるのね」「あんこ玉なんて久しぶりに食べるわ。」「美味しいのよね」と笑顔で召し上がられていました。「美味しいものを食べると笑顔になるわね」「またお願いね」と大満足の一日になりました。



11月駅弁・郷土料理



JR東日本秋田支社と共同開発して企画された五能線沿線の名産品がテーマの駅弁です。醤油とだし汁であきたこまち米を炊き上げたご飯に、いくら、帆立、みず、ぶなしめじ、舞茸をトッピングしました。付け合わせに、ごみ胡麻和え、わかさぎ佃煮、郷土漬物「しそ巻き大根漬」など五能線の旅を彩る食材が詰まったお弁当です。
↓「フリカセ・デ・ポーヨ」



2階三、四丁目

夏祭り際のゲームコーナーで好評であった射的の大会を行いました。始めは的に向かって打つても、なかなか当たらずに悔しがる姿が多く見られました。そこでまでの距離を近くにする事で驚くほど命中率があがり、喜ぶ姿に変わりました。



3階一、二丁目

1・2丁目合同でキュウリや人参、ピーマン等の野菜を使用して野菜スタンプ押し絵を行いました。最初は何をしたらよいのか分からず困惑しているご入居者様もおりました。慣れてくると好きな野菜を取り、色とりどりのスタンプを押されていました。形作りにもそれぞれの個性が見られ、お花の形に野菜スタンプを押されるご入居者様がいたり、抽象的にスタンプを押されるご入居者様もおりました。手袋をして手形を押された入居者もおりましたが、手袋に色を付ける際は童心を思い出したのか、笑顔で手形を画用紙に押されておりました。

